

さうぞう

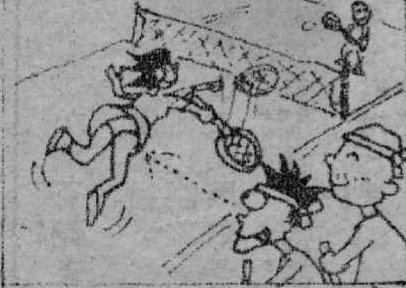
創造広場

ひろば

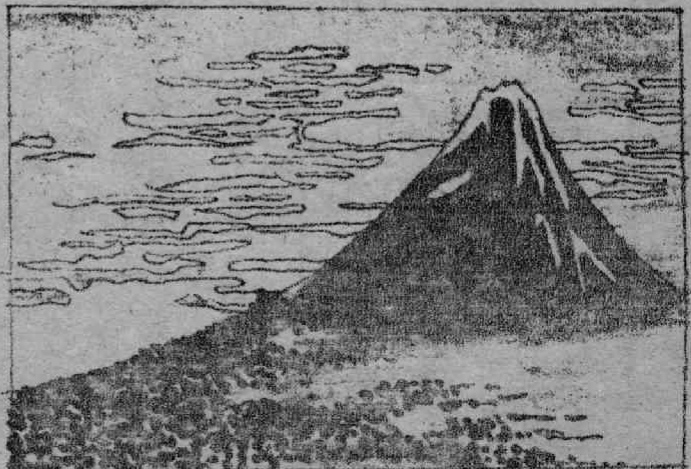
10月13日、今夜七時から、「喜望の家」で。

4コマ 釜ヶ崎

『版画をほろ』



日本は 木と紙の文化だ、とよく
 言われます。その木と紙を使って表
 現された木版画は、日本では、せか
 んに行われ、江戸時代の浮世絵は
 有名です。年賀状などに、大人や子
 どもが版画をつかうのも日本ぐら
 い
 おもいです。
 が、この日本の伝統的な木版画を
 釜の現実の中で再現すれば
 どうなるか。ひとつやってみよう



北斎「凱風快晴」(赤富士) 模写

報告 生活の詩 "労災一長い日々"

毎日ぶらぶらと遊んでいいなあ」と
友達が云った

馬鹿云のな、毎日ぐう集じやないぜ

痛いし、三千円で生活しなまきやならないん

だからな」と答える

早く仕事が出来る様になりたい

と思ひ。

本当に治るのだろうか、と思ひ時もある。

風間 人に接してゐる時

テレビを見てゐる時は大した事はないが

夜中

あたりが静かになつてからが怖い

種々な妄想が浮んで来て眠れなくなる

二時か三時

いや四時頃まで眠れない時がある

仕事をしてつかれて朝までぐうすりと思つた頃がうらやましい

酒を呑んだらよく眠れるが

それを予算の関係で出来ない。

早く朝が来ればと思ひつつ

眠りにつく

ウスイ

日常的な言葉でなく普通の二ことながら書かれた詩、どしどし人を引きつける詩を

